

NO.783
令和7年(2025)
7/1(火)



小笠原
-OGASAWARA-
村民だより

編集・発行 小笠原村総務課
〒100-2101
東京都小笠原村父島字西町
TEL04998(2)3111
FAX04998(2)3222

住民基本台帳登録者数(6/1)			5月気象状況(父島)		ガム貯水率
2,464人			最高気温	30.5℃	6/25 現在
父島 母島			最低気温	19.0℃	父島
人口 2,049人 415人			平均気温	25.2℃	99.0/100
世帯 1,232 257			平均湿度	87%	母島
			月降水量	99.5mm	100/100

ホームページアドレス
https://www.vill.ogasawara.tokyo.jp


カラー版はこちらから
ご覧いただけます

小笠原の花・木・鳥・魚
花 ムニンヒメツバキ 木 タコノキ
鳥 ハハジマメグロ 魚 アオムロ

●問合せ先
小笠原村選挙管理委員会
☎2-3111



東京都議会議員選挙の結果
6月22日に行なわれた東京都議会議員選挙の、小笠原開票区の結果は次のとおりです。
【有権者数】
《父島》1,556人 《母島》335人
《合計》1,891人
【投票率】
《父島》52.51%
《母島》63.58%
《平均》54.47%
【得票数】
伊藤 しょう 446票
三宅 正彦 401票
奥村 こうき 149票
無効投票 34票

●問合せ先
小笠原村選挙管理委員会
☎2-3111

小笠原村長選挙事前審査の日程について
小笠原村長選挙(令和7年8月24日執行)の立候補届け出当日の受付事務を円滑に進めるために、事前に届出書等の審査を行います。届出に必要な書類をご持参のうえ、選挙管理委員会事務局までお越しください。使者がお待ちいただくこともできます。
【日時】8月1日(金) 午前9時〜午後4時
【場所】小笠原村選挙管理委員会事務局(村役場総務課)

●問合せ先 総務課 総務係
☎2-3111

硫黄島洋上慰霊祭を実施しました
令和7年度硫黄島洋上慰霊祭を小笠原海運の協力のもと、6月15日に実施しました。今年には戦後80年を迎えたこともあり、一般村民にも慰霊祭の参加を呼びかけ、好天のなか硫黄島民平和祈念墓地公園の沖合をゆっくりと航行しながら実施しました。
式典は、村長の式辞に始まり、参列者で黙とうを捧げた後、旧島民並びに中学生の挨拶、献花、そして「故郷の廃家」を歌い、閉会しました。
【参加者内訳】 総勢77名
旧島民 20名
硫黄島協会 1名
父母中学生(教員含む) 26名
小笠原村民 30名



小笠原村では戦後50年を迎えた年に、「小笠原村平和都市宣言」を行いました。ここに全文を掲載し、村民の皆様は平和を考える機会としていただければと思います。
小笠原村平和都市宣言
平和で豊かな自然の中で暮らす我々小笠原村民は、世界中の人々が平和を分かちあえることを願う。
この願いは、小笠原の生い立ちが物語っている。我々の先人が築いた文化を、歴史的に分断した強制疎開。今なお一般住民の帰島が許されず、遺骨収集もままならぬ玉砕の地硫黄島。
このような地小笠原に生きる者として、戦後50年を迎えるにあたり、不戦と恒久平和を誓い、豊かな自然を後世に残すために、小笠原村が平和都市であり、またその使命を全うすることを宣言する。
平成7年8月15日
小笠原村

「故郷の廃家」合唱▶
▼集合写真(旧島民の皆さま)







▲村長式辞
◀中学生による誓いのことば


参議院議員選挙 投票日 7月20日(日) 母島 19日(土)

《投票時間》午前7時から午後7時まで

《投票所》 父島：地域福祉センター 母島：母島村民会館
《公示日》 7月3日(木)
《開票日》 7月20日(日) 午後8時から
《開票場所》 地域福祉センター

◆小笠原村で投票できる人◆

令和7年4月2日までに住民登録を済ませ、引き続き3か月以上住民登録されている方のうち、平成19年7月21日以前に生まれた方

【前住所地の選挙人名簿に登録されている方 ※4月3日以降に転入届を出した方】

村内で投票するには、不在者投票請求が必要です

《手続き方法》 ▼投票用紙の取り寄せには時間がかかりますので、各選挙管理委員会へ早急にお問い合わせください▼

- ① 不在者投票の請求書を前住所地の選挙管理委員会に提出（原本の提出）して、投票用紙を取り寄せる
※郵送請求の他、オンライン請求に対応している選挙管理委員会もあります
- ② 小笠原村で不在者投票をする *投票時間⇒8:30～20:00（母島は～18:00）*投票場所⇒小笠原村役場または母島支所
※投票済み投票用紙は7月17日のおがさわら丸に載せて、前住所地の選挙管理委員会へ送る必要があります

◆期日前投票について◆

《期日前投票の場所と期間》

小笠原村役場：7月4日(金)～7月19日(土)

午前8時30分～午後8時

母島支所：7月4日(金)～7月18日(金)

午前8時30分～午後6時

*正午～午後1時30分及び土日でも投票できます

*入場券を持参してください

*期日前投票は上記どちらの場所でも投票ができます

【期日前投票ができる方】

投票日当日に投票できない事由（仕事、学業、レジャー、その他用事、病気、島外滞在等）がある方は、期日前投票ができます。

*必須条件：期日前投票を行う日に小笠原村における選挙権を有していること

◎投票所へは「入場券」を持参してください

◆6月25日(水)以降に転居した方◆

【父島～母島間】

《父島→母島へ転居された方》

7月19日(土)に母島で繰上投票できません。

7月20日(日)の投票日に父島で投票となります。

または18日(金)までに母島で期日前投票を行うこともできます。

《母島→父島へ転居された方》

7月20日(日)に父島で投票できません。

7月19日(土)の繰上投票日に母島で投票となります。

または19日(土)までに父島で期日前投票を行うこともできます。

【村の選挙人名簿に登録されている方で、小笠原村外に滞在中・予定の方】

➡ 村外で投票するには、不在者投票請求が必要です

▼不在者投票制度を利用する方は、早急にお手続きください▼

《手続き方法》

- ① 不在者投票の請求書を村役場総務課または母島支所へ提出（原本の提出）する。

*所定の「請求書」に必要事項を記入し、原本を提出

*請求書は村HP〈各課のページ（総務課）→選挙管理委員会〉からもダウンロードできます

- ② 小笠原村選挙管理委員会から、滞在先の住所へ投票用紙を郵送します（請求書原本到着後）。

*対面受取のレターパックで郵送します

- ③ 投票用紙受領後、滞在先の区市町村選挙管理委員会に持参し、係員の指示に従って投票する。

- ④ 不在者投票を行った選挙管理委員会等から小笠原村選挙管理委員会まで、投票済み投票用紙が郵送される。

*郵便（投票済み投票用紙）が7月19日(土)東京発のおがさわら丸に間に合う必要があります

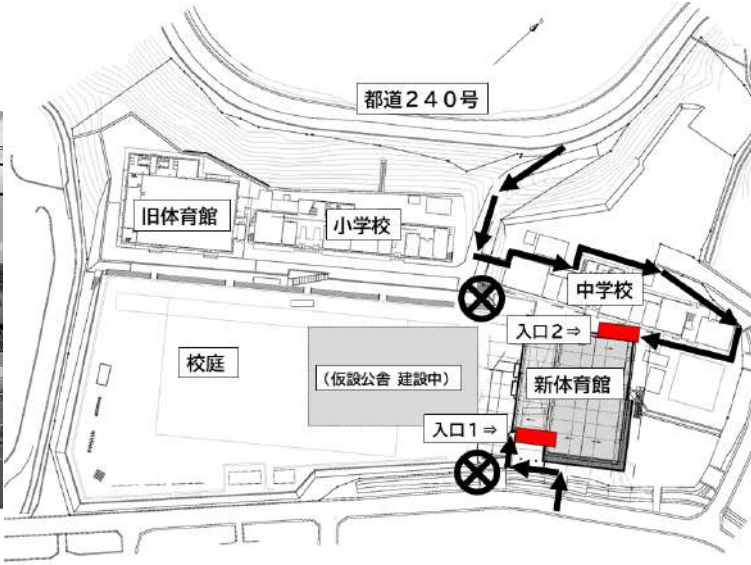


避難所「小中学校体育館」の変更(父島)

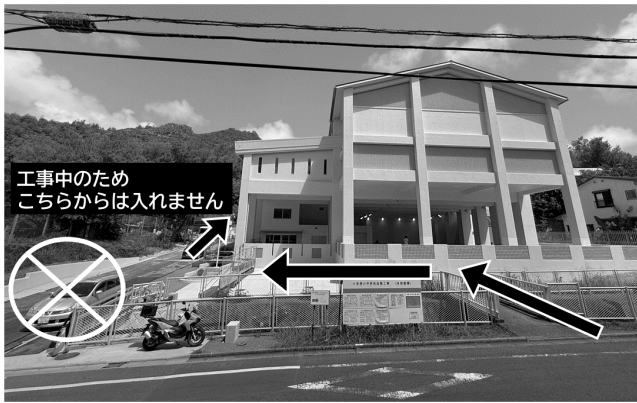
7月19日(土)から、避難所(小笠原小中学校体育館)は、これまでの「旧体育館」から「新設の体育館(3階)」に変更します。

避難所開設時には、お間違えのないようご注意ください。

※中学校職員室側の通路からも出入り可。



新体育館への入口は2カ所あります



新体育館 建物の正面の橋から入れます(入口1)

問合せ先 総務課 総務係

☎2-3111

レインボーパスの交付について

◎5月2日以降に転入された方へ

令和7年5月2日以降に転入された方には、レインボーパス(母島航路乗船券無償引換証)をお申し出により交付します。ご本人が運転免許証などの本人確認書類をご持参のうえ、窓口でお手続きください。

※レインボーパスの詳細は、小笠原村ホームページ(開設準備中) または村民だより6月号をご覧ください。

●交付窓口・問合せ先

総務課 総務係
母島支所 庶務係
☎2-3111
☎3-2111

家電の処分方法

「エアコン」「テレビ」「洗濯機・乾燥機」「冷蔵庫・冷凍庫」で家庭用に分類される製品は、家電リサイクルの対象です。

処分には次のお手続きが必要です。

【手続き方法】

①受付窓口で、家電の裏面などにある「銘板」部分の写真をご提示ください。(「型番」ではありません。)

製造業者名と、テレビは画面サイズ、冷蔵庫・冷凍庫は全定格内容積の情報がが必要です。この情報をもとにリサイクル券を発行します。

②郵便局にて、リサイクル料金をお支払いください。

(母島では、同時に運搬料金もお支払いください。)

③父島では、家電を奥村の家電保管場所へお持ち込みいただき、その場で運搬料金をお支払いください。

※海上運搬料金は、一般財団法人家電製品協会が全額助成しています。皆さまのご負担は内地陸送分のみとなります。

【受付窓口】

《父島》村役場 環境課
《母島》母島支所内 簡易郵便局

●問合せ先

環境課 生活環境係
母島支所 庶務係
☎2-2270
☎3-2111

村営バスからのお知らせ

7月19日(土)～8月27日(水)の間、小中学校が夏休み期間となるため、平日ダイヤ(扇浦線)の、7時15分小港海岸発便は、どなたでもご利用できます。

大人数で村営バスをご利用される場合は、運行調整のため、1週間前までにバス営業所へご相談ください。

●問合せ先

村営バス営業所
産業観光課
☎2-3988
☎2-3114

小笠原村観光局 令和6年度事業報告会

小笠原村観光局は、旅行会社、マスコミおよび個人旅行者等に小笠原の観光に関する情報発信や相談業務、イベント等の運営や営業展開を行う事業を本土で精力的に展開しています。

事業報告会では、従来の活動に加え、近年需要が高まっている教育現場での活動、小笠原ファンを巻き込んだ活動、今後予定している事業展開について、詳しくご説明します。

観光事業者の方はもちろん、村民の方も、どうぞお誘いあわせの上ご来場ください。

【日時・場所】

《父島》7月17日(木) 午後4時～5時15分
《母島》7月19日(土) 午後6時～7時15分

【場所】

《父島》Bしつぷ 2階会議室
《母島》母島支所 2階大会議室
※オンライン配信も行います。

※来場・オンライン共に申込不要です。
※後日、録画配信も予定しています。

【観光局事業報告内容】

①旅行会社への営業活動
②教育旅行の誘致活動

③本土でのイベント実施・対応

④メディア対応

⑤ゲストティーチャー対応

⑥小笠原アンバサダープログラム

⑦令和7年度の事業展開

【報告発表者】

小笠原村観光局 山岸李花子、追川裕貴
【配信URL】(父母共通・Zoom)
<https://bit.ly/3VvPHa7>



●問合せ先 産業観光課

☎2-3114

小笠原村ケーブルテレビ(CiC)放送予定

◎返還祭(父島・母島)

【放送日】

《母島返還祭》7月26日(土) 午後6時～
ステージイベント、盆踊り、花火
《父島返還祭》7月27日(日) 午後6時～
ステージイベント

●問合せ先

総務課 情報通信係

☎2-3111

今月の納期限・口座振替日

7月は、固定資産税(第2期)の納期です。納期限および口座振替日は、7月31日(木)となっておりますので、納期限までにお納めいただきますようお願いいたします。

口座からの自動払込による納付を申込みされている方は、口座振替日の残高不足にご注意ください。

●問合せ先 財政課 税務係

☎2-3112

国民年金からのお知らせ

◎国民年金保険料免除等の申請について

国民年金保険料が納め忘れの状態、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。

● 経済的な理由で保険料を納付することが困難な場合等、申請により保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除・納付猶予制度」がありますので、村民課住民係または母島支所の窓口で申請の手続きをしてください。

令和7年度の免除等の受付は令和7年7月1日から開始しており、令和7年7月～令和8年6月までの期間を対象として審査します。また、申請は法定免除（障害基礎年金または被用者年金の障害年金2級以上や、生活保護法による生活扶助を受けている人等）以外は毎年度必要です。

なお、保険料の納付期限から2年を経過していない期間（申請時点～2年1ヵ月前までの期間）については、さかのぼって免除等を申請できます。

※不慮の事故や病気が発生してから申請を行っても、障害基礎年金の受給資格要件に算入されません。

◎電子申請（マイナポータル）を利用ください
国民年金保険料免除等の申請は、マイナポータルを利用することで、お手元のスマートフォンやパソコンから手軽にお手続きができます。また、申請後の状況や審査結果を確認することがができますので、ぜひご利用ください。

●問合せ先

ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165
村民課 住民係 ☎2-3113

小笠原村職員募集

小笠原村では、次の職種について、随時募集を行っています。

- ◎保育士
- ◎介護福祉士
- ◎介護員（任期付）
- ◎技術（土木）

詳しくは、小笠原村ホームページの職員募集ページに掲載している要項をご覧ください。
要項は、村役場総務課の窓口でも配布しています。

●問合せ先 総務課 総務係 ☎2-3111

会計年度任用職員の募集

小笠原村診療所では会計年度任用職員を募集しています。

- 【職種】看護師
- 【業務内容】外来業務・病棟業務
- 【勤務時間】8時30分、または9時から5～6時間勤務（応相談）
- 【報酬額（時給）】1,537～1,746円

●問合せ先 小笠原村診療所 ☎2-3800

ベルマーク活動休止のお知らせ（父島）

小笠原小中学校PTAでは、長年にわたりベルマーク回収活動を行ってきましたが、7月31日（木）をもって活動を休止します。

現在集めていただいたものがありましたら、休止日までに回収場所へお持ちください。
なお、テトラパックは休止後も他の紙パック同様に村のリサイクルとして出せます。

また、紙のベルマークは休止しますが、ウェベルマークは継続しますので、引き続きご協力お願いいたします。

ベルマーク活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

●問合せ先 小笠原小学校 ☎2-2012

小笠原中学校 ☎2-2502

官公署等のコーナー

海上保安官採用試験のお知らせ

海上保安官採用試験の受験受付が始まります。私達と一緒に、広い海で働きませんか？
【海上保安学校】
《受付期間》7月11日（金）～24日（木）
《第1次試験》9月28日（日）

【海上保安大学校】

《受付期間》8月21日（木）～9月8日（月）
《第1次試験》10月25日（土）・26日（日）
※入庁時期はいずれも令和8年4月です。

ウェブ説明会も実施していますので、詳細は海上保安庁ホームページをご覧ください。

◀説明会申込 ▶採用サイトホームページ



●問合せ先 小笠原海上保安署 ☎2-7118

狩猟免許更新のお知らせ

令和4年に狩猟免許（網猟、わな猟及び銃猟）を取得・更新された方を対象に、免許の更新申請を受け付けています。更新には、自己学習を完了した後、次のとおり申請手続きを行い、適性検査（視力・聴力・運動能力）に合格する必要があります。

◎更新申請

【提出物】

次の書類等をご用意の上、支庁産業課にてお申し込みください。

①狩猟免許更新申請書

②手数料 2,900円／種類

③写真1枚（縦3.0cm、横2.4cm）

※申請前6ヶ月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景であること

④医師の診断書1通 または現に有効な「猟銃・空気銃所持許可証」の写し（原本も持参）

⑤今回更新の対象となる「狩猟免許」の原本

⑥狩猟免許更新講習内容確認書

【申込締切】9月12日（金）

◎適性検査（視力・聴力・運動能力）

更新申請に併せて窓口で実施します。

●問合せ先

支庁産業課 産業担当 ☎2-2125

サマーフェスティバル実行委員会からのお知らせ

◎寄付・協賛のお願い

8月9日（土）～10日（日）に開催予定の盆踊り・花火の打ち上げに係る費用は、村からの補助金と村民の皆様からの寄付金・協賛金によって実施されます。皆様からの寄付・協賛をお願いします。

なお、お手数をかけますが、寄付金・協賛金は小笠原村観光協会（Bーしつぷ）までご持参いただきますようお願いいたします。

3千円以上ご寄付いただいた方は、お名前を盆踊り会場に掲示し、返礼品（オリジナル手ぬぐい）を差し上げます。

父島の夏を彩る風物詩イベントを盛り上げるため、村民の皆様のご協力を何卒よろしくお願いいたします。

◎夜店出店者の募集

盆踊り会場で夜店の出店を希望される方を募集します。

【日程】8月9日（土）～10日（日）

【場所】お祭り広場

※テントの設営日や配置等は後日メールでお伝えします。

【申込方法】

申し込みフォームからお申込みいただくか、小笠原村観光協会窓口（Bーしつぷ）にて申し込み用紙をご記入ください。

※電話でのお申込みはできません。

申し込みフォーム▼



【申込期日】7月15日（火）

●問合せ先

サマーフェスティバル実行委員会事務局（小笠原村観光協会内） ☎2-2587



夏休みラジオ体操開催・スタッフ募集

小笠原村社会福祉協議会では、夏休み期間中の規則正しい生活習慣の維持と健康増進を目的にラジオ体操を実施します。皆様の参加をお待ちしています。

【開催期間】8月1日(金)～27日(水)

【時間】午前6時30分～

【場所】

《父島》※雨天中止(お家で行ってください)

①奥村運動場グラウンド

②扇浦交流センター裏 駐車場

《母島》※雨天決行

母島小中学校グラウンド

(雨天時は小中学校中庭にて実施)

【ボランティアスタッフの募集】

一緒にラジオ体操の開催を支えていただけるボランティアスタッフを募集しています。

内容は①出席のハンコ押し②参加人数のカウント③体操のお手本等です。

詳細はお問い合わせください。ご協力お願いします。

●問合せ先 小笠原村社会福祉協議会

《父島》 ☎2―2486

《母島》 ☎3―2188

金融講習会のお知らせ

商工会では日本政策金融公庫を招き、事業者対象に金融講習会を開催します。

金融に関するご相談のある方はお気軽にお申込みください。(相談無料)

予約制です。事前に電話でお申込みください。

【会場・日時】

《父島》Bしつぷ2階会議室

7月23日(水) 午後2時～5時

7月24日(木) 午前9時～午後4時

《母島》母島村民会館2階会議室

7月25日(金) 午前10時～正午

【開催方法】個別相談会

【定員】《父島》8名程度

《母島》3名程度

●申込み・問合せ先
小笠原村商工会

☎2―2666

行政相談所の開設

【日時】7月22日(火) 午後7時～8時30分

【場所】地域福祉センター

【行政相談委員】

総務大臣委嘱小笠原地区担当 佐々木英樹

※予約は不要です。

●問合せ先 村民課住民係

☎2―3113

くらしの法律教室

◎年収103万円の「壁」はどう変わったか

税制改正で「所得税の年103万円の壁」が年160万円の壁になったと言われます。家族の働き方はどの程度変わるのでしょうか。社会保険はどうなるのでしょうか。

法律関係者のボランティア「小笠原サポート専門家グループ」の税理士が解説します。

日頃のご質問を受けることもできますので、どなたでもご参加ください。

【日時】7月9日(水) 正午～午後1時

【場所】《父島》地域福祉センター

《母島》母島支所

※予約は不要です。

※同グループでは7月8日(火)、9日(水)に「くらしの法律相談・税金相談」も開催しています。詳細は、村民だより6月号をご覧ください。

●問合せ先

村民課住民係

サポート専門家グループ専用電話

☎03―5919―3530

電話による無料法律相談

第二東京弁護士会主催の電話無料法律相談を島しょ部住民を対象に実施します。

【相談内容】無料一般相談

【日時】7月25日(金) 午前10時～正午
(1件あたりおよそ20分枠)

※相談を希望される方は、予約が必要となりますので、前日までに連絡をお願いします。

●予約・問合せ先

第二東京弁護士会法律相談課

☎03―3581―2250

(受付時間:平日午前9時30分～午後4時30分)

母島巡回労働相談

【日時】7月8日(火) 午後4時～6時

【場所】母島村民会館 2階会議室

【相談内容】

○労働条件(労働時間、安全衛生、賃金、退職・解雇など)

○求人求職(求人・求職申込など)

○労災保険(加入、労災給付など)

○雇用保険(加入、失業給付など)

※当日、都合が悪く来館できない方は、電話による相談も可能です。

【お知らせ】

◎労働保険の年度更新のお知らせ

今年の労働保険年度更新は、7月10日(木)までです。

申告書の提出・保険料の納付は、同日までお願いします。

年度更新の書類が届いていない事業主の方は、お早めに労働主査までご連絡ください。

また、農林水産の一部の事業を除き、労働者を1人でも雇用していれば労働保険に加入する必要があります。

労働者を雇用しているのに労働保険の手続をしていない場合は、早急に手続をお済ませください。

◎全国安全週間のお知らせ

厚生労働省では、産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ることを目的に、毎年7月1日～7日まで、全国安全週間を実施しています。

これを機会として、各事業場で労働災害減

少のための取組を実施あるいは見直しをするようお願いします。

●問合せ先

小笠原総合事務所労働主査

☎2―2102

健康・保健のコーナー

定期予防接種(8月)

【父島】

《日時》8月7日(木) 午後2時30分～4時

《場所》小笠原村診療所

※父島は予約制です。2日前までに福祉係に予約してください。

【母島】

《日時》8月7日(木) 午後3時30分～4時

《場所》母島診療所

【接種可能予防接種】

ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、四種混合ワクチン、五種混合ワクチン、BCGワクチン、麻しん風しん混合ワクチン、水痘ワクチン、日本脳炎ワクチン、B型肝炎ワクチン、ロタワクチン

●問合せ先

村民課福祉係

☎2―3939

母島支所

☎3―2111

乳幼児健診・歯科健診(父島)

今月は実施しません。

※なお、6歳未満の乳幼児で計測を希望される方は、問合せ先までご連絡ください。

●問合せ先 村民課福祉係

☎2―3939

乳幼児計測会(母島)

お子さまの発育を一緒に確かめませんか?当日は身長・体重等の測定を行います。母子手帳をご持参下さい。事前予約は不要です。

【対象者】0歳～6歳の乳幼児

【日時】7月15日(火)

受付時間 午前10時～11時

【場所】母島診療所 2階カンファレンスルーム

●問合せ先 母島支所 ☎3―2111

ヘルスアップ教室・ナイトウォーキング
〜夜明道路〜(父島)

満点の星空のもと夜明道路(約11キロ)を歩きませんか?

【対象者】小学生以上の方

※小学生の方は保護者の同伴をお願いします。

【日時】7月19日(土) 午後6時〜9時30分
(午後6時集合)

【集合場所】奥村グランド

【コース】

奥村グランド(スタート)↓夜明道路↓

扇浦レストハウス(ゴール)

※ゴール地点から奥村グランドまでは車で送迎します。

【持ち物】

運動靴、タオル、飲み物、懐中電灯

【申込み】必要

【申込締切】7月18日(金)

※雨天中止。中止の判断に迷われる方は、当日午後5時以降に080―8867―3432にお問い合わせてください。

●申込み・問合せ先

村民課 福祉係

☎2―3939

親子教室(すくすくキッズ)

7月のテーマは、父島は「水あそび」、母島は0歳児が「スイカの短冊づくり」、1歳以上は「寒天ゼリー遊び」です。

保育士・保健師と共に、親子でふれあいがら楽しく遊びましょう。

【父島】

《対象者》1歳半〜3歳児と保護者

《日時》7月24日(木)

午前10時〜11時15分

《場所》地域福祉センター内 中庭

《持ち物》

濡れても良い服、タオル、着替え、飲み物

《申込締切》7月22日(火)

《募集組数》最大10組

※先着順でのご案内になります。

【母島】

《対象者》未就園児と保護者

《日時》7月14日(月) 午前10時〜11時

《場所》母島支所 大広間

《持ち物》汚れてもよい服装・飲み物

《申込締切》7月11日(金)

●申込み・問合せ先

村民課 福祉係

母島支所

☎2―3939

☎3―2111

育児学級(卒乳の会)(父島)

助産師による母乳育児に関する会を開催します。

授乳のこと、卒乳のことなど話してみませんか?

【対象者】

1歳〜卒乳を迎えていないお子様と保護者

【日時】7月28日(月) 午前10時〜11時30分

【場所】地域福祉センター 2階研修和室

【持ち物】筆記用具

【申し込み】必要

【締め切り】7月25日(金)

●申込み・問合せ先

村民課 福祉係

☎2―3939

認知症についての講演のお知らせ

認知症の専門機関である東京都健康長寿医療センターが来島し、認知症対応力向上を目的に、村民向け認知症講演会を行います。父島と母島の会場をオンラインで繋ぎ同時開催で行います。お気軽にご参加ください。

【場所】

《父島》福祉センター 2階大会議室

《母島》母島支所 2階大会議室

【日時】

①「認知症基礎講座」

8月2日(土) 午後2時〜3時

②「認知症と共に生きるために」

8月3日(日) 午前10時〜11時

③「介護者の心理と介護うつ予防」

8月3日(日) 午後2時〜3時

④「認知症予防と備え」

8月4日(月) 午前11時〜正午

●予約・問合せ先

村民課 福祉係

☎2―3939

よろず相談会のお知らせ

東京都健康長寿医療センターの認知症専門医による、認知症の個別相談会を実施します。時間調整をしますので予約をお願いします。

【予約締切】7月31日(木) まで

【相談日時】

以下日時の間で1枠30分を目安に行います。

①8月2日(土) 午後3時〜4時

②8月3日(日) 午前11時〜正午

③8月3日(日) 午後3時〜5時

④8月4日(月) 午前10時〜11時

●予約・問合せ先

村民課 福祉係

☎2―3939

医療のコーナー

小笠原村診療所の歯科休診(父島)

【休診日】7月7日(月)〜14日(月)

※歯痛等は、医科の外来にて痛み止め薬等の処方もできますのでご相談ください。

●問合せ先 小笠原村診療所 ☎2―3800

小笠原海運からのお知らせ

7月の調整金を含む旅客・貨物運賃をお知らせします。翌月以降の調整金または、掲載にない料金は直接営業所2―2500まで、お問い合わせください。

※○内は変動調整額となります。

単位：円			
伊豆諸島開発㈱ 03(3455)3090	等級	大人	小人
	2等	4,900(+950)	2,450(+470)
	村民割引2等往復	5,880(+1,140)	2,940(+570)
	等級	A(3名用)	B(2名用)
	個室椅子席	5,000	3,000
	1等品	9,665(+1,217)	
	2等品	9,060(+1,140)	
ははじま丸	3等品	8,456(+1,064)	
	小口0.1t以下	968(+122)	
	小口0.075t以下	730(+92)	
	伊豆諸島開発㈱ 03(3455)3090		

7月の燃料油価格変動調整金					単位：円				
おがさわら丸	旅客運賃	等級	大人	学生	小人	貨物運賃	1等品	17,839 (+1,911)	小笠原海運㈱ 03(3451)5171
		1等	64,950 (+9,910)	55,570 (+8,470)	32,480 (+4,960)		2等品	16,607 (+1,779)	
		特2等寝台	46,900 (+7,160)	37,520 (+5,720)	23,450 (+3,580)		3等品	15,277 (+1,637)	
		2等寝台	35,330 (+5,390)	28,270 (+4,310)	17,670 (+2,700)		小口 0.1t以下	1,788 (+192)	
		2等和室	31,030 (+4,740)	22,880 (+3,790)	15,520 (+3,350)		小口 0.075t以下	1,331 (+143)	
		等級	村民	村民小人	身障者	【乗船券販売時間】			
		1等	45,760 (+6,980)	22,880 (+3,490)	32,480 (+4,960)	午前8時～午後4時			
		特2等寝台	29,540 (+4,510)	14,770 (+2,250)	23,450 (+3,580)	入港日：午前9時～ 昼休 午前11時30分～午後1時			
		2等寝台	22,250 (+3,390)	11,130 (+1,700)	17,670 (+2,700)	出港2時間前～出港まで： 乗船手続のみ。 当日券以外の販売はなし。			
		2等和室	19,530 (+670)	9,770 (+330)	15,520 (+3,350)				

○予約された乗船券は、乗船の7日前までに購入をお願いします。

【共催】 環境省小笠原自然保護官事務所、
小笠原海上保安署、小笠原村
【協力】 NPO法人小笠原海洋島研究会、
公益財団法人東京都公園協会
海ごみゼロウィークの取組は、こちらのホー
ムページを参照ください。
(<https://uminohi.jp/umigomi/zeroweek/>)



●問合せ先
環境省 小笠原自然保護官事務所

☎2-7174

小笠原世界遺産センターのお知らせ

◎ぎょうぎよ展

～小笠原の水に関わる生き物たち～
小笠原の川や海に生息している個性豊かな
「水の生き物」について、固有種から外来種な
どを多数の写真やポスター解説、標本で紹介
します。

お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

【期間】 7月20日(日)～8月30日(土)

【開館日】 おがさわら丸入港中

【開館時間】 午前9時～午後5時

※詳細は小笠原世界遺産センターホームページ・
公式Instagramでも確認できます。

●問合せ先

環境省 小笠原自然保護官事務所

☎2-7174

ビクターセンターのお知らせ

【開館日】 おがさわら丸入港日～出港日、
7月20日(日)から毎日開館。

【開館時間】 午前8時30分～午後5時

(夜間開館時は午後9時まで)

※夜間開館・イベント等、詳しくはポスター
をご覧ください。

【特別展】

◎一年展示「ジョン万次郎展～万次郎の生涯
と小笠原との関わり」(新館) 開催中

1841年14歳の時に土佐から漁に出て伊豆

鳥島に流され、アメリカの捕鯨船に助けられて
船員になった万次郎。万次郎の生涯のなかで、
当時の小笠原と深く関わったという内容を紹
介します。

◎「みち展」寄り道、道なき、好きな道」

(本館) 7月20日(日)より開催予定

小笠原には様々な生きものや絶景、戦跡に
出会う「みち」があります。身近な遊歩道や
日々の生活に根差した「みち」のおすすめポ
イントをスタッフ目線で紹介します。

●問合せ先

小笠原ビクターセンター ☎2-3001

昆虫観察会のお知らせ(父島)

グリーンアノールにより壊滅的被害を受けな
がらもたくましく生き残っている父島の昆虫た
ちの観察会を開催します。同時に父島にわず
かに生き残る固有希少昆虫類の保全活動の紹
介やアノールの捕獲活動の紹介を行います。そ
れらを通じ、父島の昆虫相の保全について考え
る機会とします。どなたでもご参加いただけ
ます。親子参加も歓迎します。

【日時】 7月12日(土)(予備日13日(日))

午前9時～11時

【場所】 オガグワの森(長谷)

【講師】 自然環境研究センター研究員

【集合】 8時50分 現地集合(事前申込制)

※移動手段の無い方、場所が分からない方は
8時30分に奥村クラブハウス前集合(要申
込時事前連絡)

【参加申込】

7月8日(火)までに、参加者氏名・連絡先
を次の連絡先までお送りください。

《メール》 yaseiken@globe.ocn.ne.jp

《FAX》 2-22006

【持ち物】 飲み物、帽子、日焼け止め、

虫よけスプレー等

【主催】 NPO法人小笠原野生生物研究会

【共催】 小笠原村、一般財団法人自然環境研
究センター、小笠原高校自然保護研究会、N
PO法人小笠原海洋島研究会(BOISS)

●問合せ先

小笠原野生生物研究会 ☎2-2206

(数内:080-5182-4925)



「今年第一号の赤ちゃんイルカ誕生!」

晴れ渡る青空に、とろんと穏やかな海面。イ
ルカたちとの出会いがますます楽しみな夏本番
がやってまいりました!そんな夏を迎える少し
前の5月中旬に、今年第一号となるミナミハン
ドウイルカの新生児が確認されました。

新生児第一号が確認されたのは、5月14日。

#102(愛称:オール)として個体識別され
ているメスのイルカが、小さな仔イルカを連れ
ていたとのこと。提供いただいた写真を見ると、
仔イルカの体の側面には、生まれたての新生児
特有の「胎児線」と呼ばれるしわもはつきり
と確認できました。本稿を書いている6月中
旬までの間、この親子が一緒に泳いでいる姿が
複数回記録されており、初確認後1カ月程は
元気に育っていることが伺えます。

この親子の他にも、現在妊娠中と思われるメ
スイルカが確認されています。7月から9月頃
にかけては、ミナミハンドウイルカの出産盛期
にあたりと考えられており、この後、新生児
を連れたイルカが続々と見られることではし
ょう。仔イルカたちが元気に成長してくれるよ
うに、海で新生児連れのイルカに出会った際
には、優しくそっと見守っていただけますと幸
いです。

◎ミナミハンドウイルカ個体識別調査への

ご協力をお願い

当協会では、ミナミハンドウイルカの生態把
握のための個体識別調査を実施しています。
小笠原の海でミナミハンドウイルカの写真や動
画を撮影された際、調査にご協力いただけ
方は、ぜひデータをお送りいただけますと幸
いです。また、Bしつぷ内では、これまでに識
別されたすべての個体の情報が閲覧できます。

海で出会ったイルカがどの個体か気になる方
は、個体識別にチャレンジしにもいらしてくだ
さい!

【写真・動画データの提供方法】

①次の提供フォームへアクセスしてください。
<https://forms.gle/i4AFrZtY6pbackNR6>



②提供フォームに従って、必要情報の入力
と写真・動画データのアップロードをお願いしま
す。

※解像度を落とした写真・動画ですと識別が
困難なため、なるべく撮影時の解像度でお
送りいただけますと幸いです。

●問合せ先 一般社団法人 小笠原ホエール
ウォッチング協会(OWA) ☎2-3215

海洋センターだより 290

ーウミガメを見守るお仕事ー

春が終わり、すっかり夏の空気になった今日
この頃。徐々にウミガメの産卵も増えてまいり
ました。しかし、例年の同じ時期と比べると
産卵が少ない、とてもゆっくりとしたスタート
です。

大村海岸では、海洋センタースタッフが夜の
ウミガメ産卵パトロールを実施しております。
スタッフが砂浜を往復し、母ガメが産卵に上
がっていないかを確認します。もし、上陸して
いる母ガメがいれば、産卵のタイミングを見計
らいながら、調査を実施します。最初に行う
作業は、後ろ肢に装着している個体を識別す
るための標識の確認です。ライトの光が母ガメ
の視界に入らないように細心の注意を払い、ウ
ミガメの背後からこっそり確認します。過去に
スタッフが出会ったことのあるウミガメなら識
別用の5ケタから6ケタの番号とアルファベッ
トが記載された標識がついていますが、初めて
出会うウミガメであれば新たに標識を装着し

ます。その後、甲羅の大きさや産卵場所の記録などを行います。この作業を大村海岸に産卵のために上がってきたできるだけ多くの母ガメに施しています。

ウミガメに標識を装着することで、そのウミガメが他地域で再発見された場合、その回遊範囲・索餌海域などを知ることができそうです。また、標識を付けた同じ母ガメが何度も小笠原で発見されることにより、小笠原の母ガメは1シーズン中に約2週間隔で4〜5回ほど産卵すること、また、およそ3〜4年おきに小笠原に産卵に訪れることが分かりました。

先日、私がパトロールを行っていると、古いタグをつけた母ガメが産卵に上陸しました。そのタグを調べると、過去に何度も大村海岸にきており、最近では4年前に上陸していたことがわかりました。私は、ウミガメの習性がこうした調査の積み重ねによって分かってきたことにこの活動の意義を実感しました。

海洋センターでは、このようにデータを集めることで長期的にウミガメの産卵を見守っています。今後も調査の積み重ねにより、繁殖年数や成長率などが明らかになることを期待しています。また、いつか同じ標識をつけた母ガメに出会えるかなと思うと、顔なじみに会うみたいで次の再会が楽しみです。



◎迷走ウミガメ110番！

産卵に上陸してきた母ガメが道路に出てしまったり、木に挟まって帰れなくなったりしてしまうケースが時々見られます。そのままにしておくと、交通事故を引き起こしたり、衰弱して死んでしまったりすることもありますので、発見した場合は至急海洋センターまでご連絡ください。

―村民ボランティア募集中―

ウミガメの調査や飼育業務の村民ボランティアを募集しています。興味のある方はご連絡ください。

●問合せ先

小笠原海洋センター 2―2830
(夜間は090―1461―3171)
(認定NPO法人エバーラスティング・ネイチャー)ホームページ <http://bonin-ocean.net>

◎マイマイのイマ

第二百一頁「新しい防除技術」

有害生物の防除技術の進歩は目覚ましく、次々に新しい技術が開発されている。そうした技術は目新しいがゆえに、リスクも大きく、慎重な対応も必要になる。

特に近年導入されつつあるのが、ゲノム改変による防除技術である。品種改良ではすでにごく一般的で、病害虫耐性を発揮する遺伝子が組み込まれた品種が作出されている。ちなみに国内で流通している大豆、トウモロコシは大半が輸入品で、その約八割は遺伝子組み換え技術が利用されている。これらは普通に食品として流通しているのだが、国内では安全性への危惧から、作物への遺伝子組み換え技術は利用されていない。

しかし食品とはならない園芸種では、国内でも青いバラのようにこの技術が使われている。また限られた範囲で、有害生物を直接防除する目的なら、安全性への敷居は低いと考えられる。むしろ化学物質による環境汚染のリスクに比べれば、種特異的に働くこれらの技術の方が安全性は高い。

例えば、体内の一部の短いRNAには特定のDNAの働きを阻害するものがある。これは種特異的なうえ、体外からも吸収させられるので、特定の外来捕食者だけをこのRNAを摂取させて殺すことができる。

このRNAを含む餌に誘引して駆除することもできるが、これを発現する遺伝子をその餌生物の遺伝子に組み込み、かつ不妊化して野外に放出するという方法も考えられる。

父島のウズムシ防除のための将来の選択肢の1つとして、この技術が開発されている。今のところ実験室でこのRNAを摂取させて種特異的に殺す段階までは成功している。今後、環境への安全性と秤にかけつつ、実践的な防除技術の実現を目指している。

【文】東北大学 千葉聡

【イラスト】小野恵



◎嶋谷が幕府から巡検を命じられた
きっかけは？

6月号では、貞頼が実際に小笠原諸島を巡検したという記録は見つかっておらず、貞頼発見説は明らかとは言えないということを紹介しました。今月号は、嶋谷が幕府から巡検を命じられるきっかけとなった出来事について紹介します。

記録の上で最初に小笠原島と思われる無人島に漂着した日本船は、阿波国・海部郡・浅川浦の勘右衛門の持船でした。一行は、1669年(寛文9年)冬に紀州からみかんを載せて江戸に航行する途中、海上で暴風に遭い南方に漂流し、翌年2月頃、現在の母島と思われる島に漂着しました。漂着直後に船頭は死亡し船は破損しましたが、生存者たちは自力で流木や船材等を活用して小舟を造り、約50日逗留のうえ八丈島を経て、同年5月に伊豆の洲崎に戻ってきました。

日本船の漂流は江戸時代になって多くなりますが、要因としては、幕府が1635年(寛永12年)には五百石積以上の大船の建造や日本人の海外渡航を禁止したため、外洋の航行技術が忘れ去られてしまったことなどが考えられます。(注1)

みかん船の無人島漂着の報告を受けて、幕府は、優れた測量術・航海術をもつ嶋谷に遠洋航海が可能な大型船による巡検を命じました。このことから、無人島発見の知らせは、幕府にとつて、とても大きな出来事であったことが推察されます。

8月号では、嶋谷は実際にどのような経路で無人島(小笠原の島々)にやってきたかについてご紹介します。

(注1) 田畑道夫著『小笠原島ゆかりの人々』小笠原村教育委員会

●問合せ先

小笠原村教育委員会

☎2―3117

NEW

「嶋谷市左衛門」

小笠原諸島巡検

350周年記念事業



スイッチおがさわらライフ ゼロカーボン大作戦



小笠原村
環境課
2-2270

2025年8月から母島太陽光発電所の実証運転が始まります！

東京都・小笠原村・東京電力パワーグリッド株式会社は、三者で協定を締結して、母島で再生可能エネルギー100%の実証事業に取り組んでいます。

本事業によりエネルギー自給率が高まり、災害時のエネルギー確保の面で防災力の向上が期待されます。

これまでの経過

- 2018年11月：事業の計画に向けた説明会を実施（以降、各種説明会等を実施）
- 2018年12月：三者による協定締結
- 2019年1月：事業計画の検討開始
- 2023年12月：工事着工

設備概要

太陽光最大出力：1,492kW

評議平太陽光発電所：718kW

御幸之浜太陽光発電所：774kW

出力表示器：小笠原村母島支所内

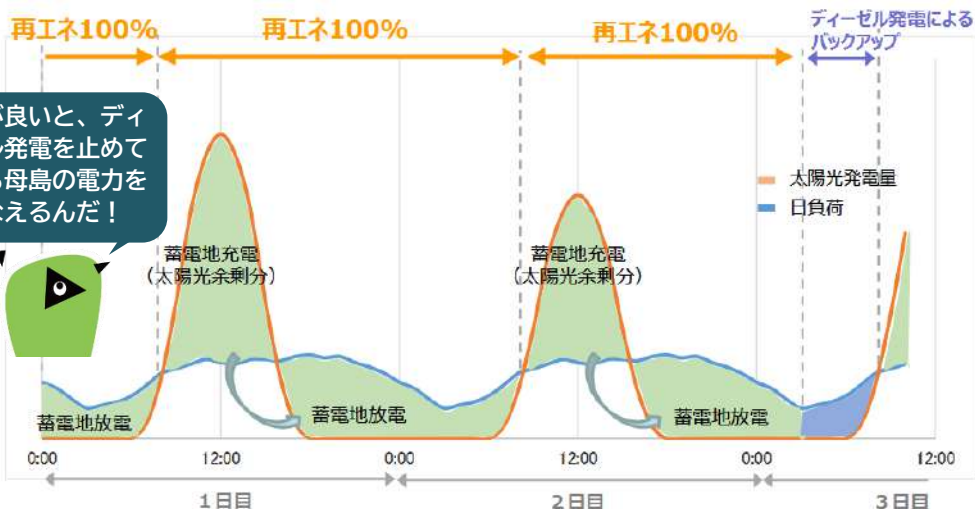
E V充電器：小笠原村母島支所駐車場

蓄電池関係：母島内燃力発電所構内

蓄電池容量：7,815kWh

天気は左右されるけど、母島のディーゼル発電（最大960kW）を上回る出力だよ。

天気が良いと、ディーゼル発電を止めていても母島の電力をまかなえるんだ！



再エネ 100%電力供給のイメージ

母島支所で発電量をチェックできるよ！

母島支所



EV車充電器



出力表示機

本事業に合わせて、母島支所にEV車1台を導入したよ。



評議平太陽光発電所



母島発電所 蓄電池



御幸之浜太陽光発電所

ゼロカーボン推進への寄与

母島太陽光発電所は、温室効果ガスの削減や再エネ比率の向上に大きく寄与します。

温室効果ガスの削減効果（推計）

母島太陽光発電所が運転開始すると…

2030年までの削減目標
2013年比 6,730tCO₂の
約1/6！

年間 **1,050 tCO₂** の削減が見込まれます！

村の再エネ比率*1

*1 電力使用量のうち、再生可能エネルギーが占める割合

2022年度

1.8%

2025年度（試算*2）

13.8%

再エネの割合が一気に増えたね！

*2：2023年の電力使用量、2025年の再エネ導入量を用いて試算

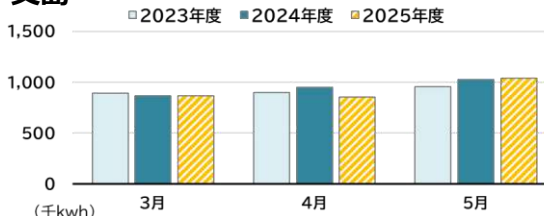
告知

- 村民説明会 7月16日(水) 18時～
場所：母島支所大会議室
- 実証事業開始式 8月29日(金) 午前(予定)

おがさわら 電気使用量報告

(2025年3月～5月)

父島



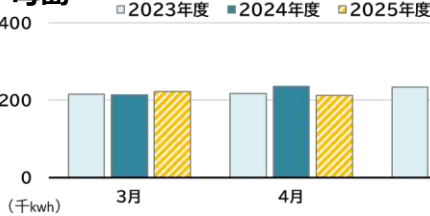
過去2年の同時期と比べて…※

3月：1.9% 減

4月：7.4% 減

5月：4.6% 増

母島



過去2年の同時期と比べて…※

3月：3.8% 増

4月：6.3% 減

5月：7.4% 減

※各島の発電所からの送電電力量(月別)データを基に、過去2年の送電電力量の平均値と2024年度の送電電力量を比較しています。

けんこう通信

— 村民課福祉係 —

— 第 305 号 —



熱中症を知って予防しよう！

夏本番の季節になりました。そんな時に怖いのが、よく耳にする熱中症です。熱中症は、いつでも、どこでも、誰にでも、起こり得ます。重症化すると、命に関わることもあるので、熱中症を正しく理解し、自分でできる予防策や対処法を実践しましょう！

熱中症とは？



熱中症とは、高温多湿（気温が28℃以上、湿度が70%以上）の環境により、体の水分不足や塩分バランスが崩れることで、体温調節等がうまく働かなくなり、体に熱がたまった状態をさします。

熱中症の症状

めまい・立ちくらみ/筋肉のこむら返り
大量の発汗/生あくび/頭痛/倦怠感

症状が進むと…



吐き気・嘔吐/けいれん/意識の異常



上記症状があるときには
迷わず診療所（119）へ



熱中症予防3つのポイント

① 水分補給・塩分補給

- 喉が渇く前にこまめに水分をとる。
（水分補給の目安は1日1.2L）
- スポーツドリンクや塩あめなどで塩分補給も行う。



② 暑さを避ける

- 室温は28℃、湿度は70%を超えないようにチェックし、エアコンや扇風機を使用する。
- すだれやカーテンを利用し直射日光を避ける。
- 屋外では日傘や帽子を活用し、日陰を利用しこまめに休憩をとる。
- 天気予報や「熱中症警戒アラート」などで、熱中症の危険度をチェックし、日中の外出を避ける。



③ 体に熱がたまるのを防ぐ

- 体を締め付けない、風通しの良い服を着る。
- 保冷剤や冷たいタオル、保冷グッズを活用する。



子どもや高齢者には特に注意が必要！

乳幼児…水分や体温の調整機能が十分に発達しておらず、地面からの照り返しに近い場所に体があるため、大人より熱中症にかかりやすいです。

高齢者…暑さやのどの渇きを感じにくく、体温調整もうまくできないため、気づかぬうちに熱中症になっていることがあります。

熱中症の応急処置



★涼しい環境で休ませる



★服をゆるめ体を冷やす

冷やす場所
首の周り
脇の下
足の付け根
など



★水分や塩分を補給する

意識がはっきりしない時は無理に飲ませない！



クジラ：今までは、喉が乾いたら水を飲む習慣だったなあ。

保健師：1.2Lの目安はコップ6杯なので、意識してこまめに水分をとりましょう。利尿作用のあるお茶やアルコールは避け、屋外での労働や運動などで、大量に汗をかく場合は、スポーツ飲料や経口補水液も良いですね。

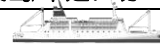
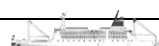
クジラ：そうなんだ！水と塩あめを持ち歩いてこまめに水分補給してみるよ！

クジラの伝言板



村民課福祉係
2-3939

7月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定
1	火	都ノヤギ排除(・2日)	16	水	母島太陽光発電設備 工事中間 説明会
2	水	 入港日	17	木	出港日  小笠原村観光局「令和6年度事業報告会」(父島)
3	木	定期予防接種(父島・母島) 粗大ごみ収集(母島) 公認心理師による子育て個別相談(母島)	18	金	ヘルスアップ教室「ナイトウォーキング」(父島)申込〆切
4	金	参議院議員選挙 期日前投票(父島～19日)(母島～18日) 公認心理師による子育て個別相談(父島)(・5日) 公認心理師による子育てセミナー申込〆切	19	土	参議院議員選挙 繰上投票日(母島) ヘルスアップ教室「ナイトウォーキング」(父島) 小笠原村観光局「令和6年度事業報告会」(母島)
5	土	出港日  公認心理師による子育てセミナー	20	日	 入・出港日  参議院議員選挙 投票日(父島)・開票日 
6	日	都ノヤギ排除(～8日) 	21	月	 海の日
7	月	歯科休診(父島)(～14日)	22	火	行政相談所の開設(父島) 小笠原動物対処室の休診(～25日) 親子教室(すくすくキッズ)(父島)申込〆切
8	火	 入港日 くらしの法律・税金相談(父島・母島)(・9日) 母島巡回労働相談 野生研「昆虫観察会」(父島)申込〆切	23	水	 入・出港日  商工会「金融講習会」(父島)(・24日)
9	水	くらしの法律教室(父島・母島)	24	木	親子教室(すくすくキッズ)(父島)
10	木		25	金	商工会「金融講習会」(母島) 電話による無料法律相談 育児学級(卒乳の会)(父島)申込〆切
11	金	出港日  親子教室(すくすくキッズ)(母島)申込〆切	26	土	 入・出港日  ケーブルテレビ「母島返還祭」
12	土	野生研「昆虫観察会」(父島) 都ノヤギ排除(～14日)	27	日	ケーブルテレビ「父島返還祭」 
13	日		28	月	育児学級(卒乳の会)(父島)
14	月	 入港日 親子教室(すくすくキッズ)(母島)	29	火	母島巡回ペット診療・相談(・30日)
15	火	乳幼児計測会(母島) サマフェス(父島)夜店 申込〆切	30	水	 入・出港日 
			31	木	固定資産税(第2期)の納期 認知症の個別相談会 申込〆切

※  マーク：小笠原高校 図書館開放日

※島しょ法律相談(電話相談)(東京都) 2日・4日・7日・9日・11日・14日・16日・18日・23日・25日・28日・30日